

新たなスタート



「よさを認め合いながら しっかり学ぶ



北美原の子」の実現を目指して

校長 八木 裕

例年になく大雪に見舞われた函館の地にも、ようやく春らしい暖かな日が訪れるようになってまいりました。

さて、6日から平成24年度がスタートしました。当日の午前には、新たに転入した教職員を迎える着任式。その後、子供たち一人一人が進級の喜びを感じた始業式が行われました。

また、午後には、とてもかわいらしい1年生107名を迎えて入学式が行われました。今年の子供数は705名、学級数は22学級です。子供たち一人一人の健やかな成長を願って、私たちも気持ちを新たに頑張っていきたいと決意しております。

本校では、教育目標を「表現する子 たくましい子 心豊かな子」として、知・徳・体のバランスのとれた質の高い教育を行うようにと教職員で確認をしています。

特に、重点目標を「よさを認め合いながら しっかり学ぶ北美原の子」と掲げ、次の3点を柱として日常の教育活動を推進してまいりたいと考えています。

《子どもを力づけ、自信をもたせる授業の改善》

- ① 子ども一人一人にやる気と意欲をもたせます。
- ② 授業における子どものよさや頑張りを認め、励まします。
- ③ 教師自身の指導力を向上させます。

《生命を大切にするよりよい人間づくり》

- ① 人間的な触れ合いを基盤とした学級づくりを進めます。
- ② 生命の大切さを実感できるような教育活動を積極的に行います。
- ③ 幼稚園や福祉施設、町会との交流を進め、優しさや思いやりの心をはぐくみます。

《家庭や地域と一体となった取組の工夫》

- ① 「早寝、早起き、朝ごはん」等の規則正しい生活習慣を定着させていきます。
- ② 家庭学習の習慣化を図ります。
- ③ 食育や防災教育に積極的に取り組みます。

なお、子どもたちには、これまでと同様に、「元気いっぱい やさしさいっぱい かがやきいっぱい」を合言葉として、児童会活動やクラブ活動、運動会や学芸会などの学校行事に頑張ってもらうことになります。

どうぞ、1年間温かなご支援をよろしく願います。



